

東京グレートサンタラン 2020 へのご寄付の一部は、
NPO 法人フリー・ザ・チルドレンを通じて
ケニアの先住民族の貧困家庭の子どもへの医療支援費と、
フィリピンの虐待を受けた子どもへの自立支援活動費に使われます。

1) フリー・ザ・チルドレンのケニア医療支援について



フリー・ザ・チルドレンは、2002 年からケニア南西部の貧困地域で暮らすマサイなどの先住民族の人々が自立できるよう教育、水、保健医療、農業、収入向上の 5 つの分野での国際協力活動を行っています。ケニアでは、妊産婦と乳幼児の死亡率の高さが社会課題のひとつとなっています。妊婦の 38 人にひとりがなんらかの健康リスクに直面しており、200 人にひとり以上の子どもが 5 歳未満で命を落としていると報告されています。その理由のひとつに、農村地域などの地方では保健医療システムや水道などが整備されていないため、人々が適切な医療サービスやきれいな水にアクセスできないということがあげられます。



(写真上：家の近くに井戸などがなく、池の水 20 リットルを 15 分かけて運ぶ女性たち)

皆さまからのご寄付は、ケニアの子どもやお母さんの命を救うために、フリー・ザ・チルドレンは先住民族コミュニティでの病院や診療所、巡回診療の運営を行うための医療支援活動費に使わせていただきます。

1. 医療機関にアクセスできない僻地に住む人々を対象にした、移動診療車での巡回診療の実施



2. 先住民族コミュニティの人々を対象にした病院での検診、治療など医療の提供(ワクチン接種)



2) フリー・ザ・チルドレンのフィリピン支援について



フリー・ザ・チルドレンは、1999年の団体設立当初より、フィリピン・オロンガポ市のNGO「プレダ基金」とパートナーシップを組んで、性的虐待を受けた子どもたちの支援を行っています。家族、親戚、近所の住人など身近な人によって性的虐待を受けるケースや、家庭が貧しく生活を支えるために性産業で働かされ買春被害にあうケースなど、性的虐待にはさまざまな形態があります。そういったつらい体験をした少女を救出し、プレダ基金の安全な施設に保護しています。施設では、つらい経験から立ち直れるようセラピーを提供するほか、虐待の加害者を見つけ出して訴訟を起こすといった法的な支援や、被害者の子どもが社会復帰できるよう教育や職業訓練を提供し、子どもたちの自立を応援しています。



(写真左：心の傷を外に吐き出すプライマルセラピーの様子 右：パソコン操作を学ぶ子どもたち)

皆さまからのご寄付は、フィリピンのプレダ基金の子どもたちが虐待によるトラウマを克服し子どもらしく育つことができるように、そして将来、豊かな生活を送ることができるように、セラーピーや教育支援、自立支援の経費として大切にに使わせていただきます。



東京グレートサンタランを通じて、貧困や病気のこどもたちを応援してくださるみなさま、

本当にありがとうございます！ 🙏

認定 NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

<https://ftcj.org/>